



ワークグループでの**SMB**サーバのセットアップ

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

ワークグループでのSMBサーバのセットアップ.....	1
ONTAPワークグループにおけるSMBサーバ構成について学ぶ.....	1
指定されたワークグループを持つ ONTAP SVM 上に SMB サーバを作成します.....	1
ローカル ONTAP SMB ユーザー アカウントを作成する.....	2
ローカルONTAP SMBグループを作成する.....	4
ローカルONTAP SMBグループメンバーシップを管理する.....	5

ワークグループでのSMBサーバのセットアップ

ONTAPワークグループにおけるSMBサーバ構成について学ぶ

SMB サーバーをワークグループのメンバーとして設定するには、SMB サーバーを作成し、次にローカル ユーザーとグループを作成します。

Microsoft Active Directory ドメイン インフラストラクチャが利用できない場合は、ワークグループ内に SMB サーバーを設定できます。

ワークグループ モードの SMB サーバーは、NTLM 認証のみをサポートし、Kerberos 認証はサポートしません。

指定されたワークグループを持つ ONTAP SVM 上に SMB サーバを作成します

```
`vserver cifs create` コマンドを使用して、SVM 上に SMB  
サーバを作成し、そのサーバが属するワークグループを指定できます。
```

開始する前に

データ処理に使用しているSVMおよびLIFが、SMBプロトコルを許可するように設定されている必要があります。LIFは、SVM上で設定されているDNSサーバに接続できる必要があります。

タスク概要

ワークグループ モードのSMBサーバでは、次のSMB機能はサポートされません。

- SMB3監視プロトコル
- SMB3 CA共有
- SQL over SMB
- フォルダ リダイレクト
- 移動プロファイル
- グループ ポリシー オブジェクト (GPO)
- ボリュームSnapshotサービス (VSS)

```
`vserver cifs`  
とオプションの構成パラメータおよび命名要件の詳細については、link:https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/search.html?q=vserver+cifs["ONTAPコマンド  
リファレンス"]を参照してください。
```

手順

1. クラスタで SMB のライセンスが付与されていることを確認します。 `system license show`

```
-package cifs
```

SMB ライセンスは"ONTAP One"に含まれています。ONTAP One をお持ちでなく、ライセンスがインストールされていない場合は、営業担当者にお問い合わせください。

SMBサーバを認証のみに使用する場合は、CIFSライセンスは必要ありません。

2. ワークグループに SMB サーバを作成します： `vserver cifs create -vserver vserver_name -cifs-server cifs_server_name -workgroup workgroup_name [-comment text]`

次のコマンドは、ワークグループ "workgroup01" に SMB サーバ "smb_server01" を作成します：

```
cluster1::> vserver cifs create -vserver vs1.example.com -cifs-server
SMB_SERVER01 -workgroup workgroup01
```

3. `vserver cifs show` コマンドを使用して SMB サーバ構成を確認します。

次の例では、コマンド出力に、"smb_server01" という名前の SMB サーバが SVM vs1.example.com のワークグループ "workgroup01" に作成されたことが示されています：

```
cluster1::> vserver cifs show -vserver vs0

                                Vserver: vs1.example.com
                                CIFS Server NetBIOS Name: SMB_SERVER01
                                NetBIOS Domain/Workgroup Name: workgroup01
                                Fully Qualified Domain Name: -
                                Organizational Unit: -
                                Default Site Used by LIFs Without Site Membership: -
                                Workgroup Name: workgroup01
                                Authentication Style: workgroup
                                CIFS Server Administrative Status: up
                                CIFS Server Description:
                                List of NetBIOS Aliases: -
```

終了後の操作

ワークグループ内のCIFSサーバに関しては、SVM上でローカル ユーザ、およびオプションでローカル グループを作成する必要があります。

関連情報

["SMBの管理"](#)

ローカル ONTAP SMB ユーザー アカウントを作成する

SVMに格納されたデータへのSMB接続によるアクセスの許可に使用できるローカル ユーザー アカウントを作成できます。ローカル ユーザー アカウントは、SMBセッションを作成

する際の認証に使用することもできます。

タスク概要

ローカル ユーザの機能は、SVMの作成時にデフォルトで有効になります。

ローカル ユーザ アカウントを作成するときは、ユーザ名を指定する必要があり、アカウントを関連付けるSVMを指定する必要があります。

```
`vserver cifs users-and-groups local-user`とオプション  
パラメータおよび命名要件の詳細については、link:https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/search.html?q=vserver+cifs+users-and-groups+local-user  
["ONTAPコマンド リファレンス"^]を参照してください。
```

手順

1. ローカル ユーザーを作成します：`vserver cifs users-and-groups local-user create -vserver vs_server_name -user-name user_name optional_parameters`

次のオプションのパラメータが役に立つ場合があります。

- `-full-name`

ユーザのフルネーム。

- `-description`

ローカル ユーザの説明。

- `-is-account-disabled {true|false}`

ユーザ アカウントが有効か無効かを指定します。このパラメータを指定しない場合、ユーザ アカウントはデフォルトで有効になります。

ローカル ユーザのパスワードを入力するよう求めるプロンプトが表示されます。

2. ローカル ユーザのパスワードを入力し、確認のためにもう一度入力します。
3. ユーザーが正常に作成されたことを確認します：`vserver cifs users-and-groups local-user show -vserver vs_server_name`

例

次の例では、SVM `vs1.example.com` に関連付けられた、フルネームが「Sue Chang」であるローカル ユーザー「`SMB_SERVER01\sue`」を作成します：

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-user create -vserver
vs1.example.com -user-name SMB_SERVER01\sue -full-name "Sue Chang"
```

Enter the password:

Confirm the password:

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-user show
Vserver  User Name                Full Name  Description
-----  -
vs1      SMB_SERVER01\Administrator  Built-in administrator
account
vs1      SMB_SERVER01\sue           Sue Chang
```

ローカルONTAP SMBグループを作成する

SMB接続を介してSVMに関連付けられたデータへのアクセスを承認するために使用できるローカルグループを作成できます。また、グループのメンバーに付与するユーザ権限や機能を定義する権限を割り当てることもできます。

タスク概要

SVMの作成時に、ローカルグループ機能がデフォルトで有効になります。

ローカルグループを作成する際は、グループ名と、グループを関連付けるSVMを指定する必要があります。グループ名はローカルドメイン名の有無にかかわらず指定でき、必要に応じてローカルグループの説明も指定できます。ローカルグループを別のローカルグループに追加することはできません。

```
`vserver cifs users-and-groups local-group`とオプション
パラメータおよび命名要件の詳細については、link:https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/search.html?q=vserver+cifs+users-and-groups+local-group["ONTAPコマンド リファレンス"]を参照してください。
```

手順

1. ローカルグループを作成します：`vserver cifs users-and-groups local-group create -vserver vserver_name -group-name group_name`

次のオプションパラメータが役に立つ場合があります：

- `-description`

ローカルグループの説明を指定します。

2. グループが正常に作成されたことを確認します：`vserver cifs users-and-groups local-group show -vserver vserver_name`

例

次の例では、SVM vs1 に関連付けられたローカル グループ “SMB_SERVER01\engineering” を作成します：

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-group create -vserver
vs1.example.com -group-name SMB_SERVER01\engineering
```

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-group show -vserver
vs1.example.com
```

Vserver	Group Name	Description
vs1.example.com	BUILTIN\Administrators	Built-in Administrators group
vs1.example.com	BUILTIN\Backup Operators	Backup Operators group
vs1.example.com	BUILTIN\Power Users	Restricted administrative privileges
vs1.example.com	BUILTIN\Users	All users
vs1.example.com	SMB_SERVER01\engineering	
vs1.example.com	SMB_SERVER01\sales	

終了後の操作

新しいグループにメンバーを追加する必要があります。

ローカルONTAP SMBグループメンバーシップを管理する

ローカル グループのメンバーシップを管理するには、ローカル ユーザまたはドメイン ユーザを追加または削除するか、ドメイン グループを追加または削除します。これは、グループに設定されたアクセス制御に基づいてデータへのアクセスを制御する場合や、ユーザにそのグループに関連付けられた権限を付与する場合に便利です。

タスク概要

ローカル ユーザー、ドメイン ユーザー、またはドメイン グループに、グループのメンバーシップに基づくアクセス権や権限を付与する必要がなくなった場合は、グループからメンバーを削除できます。

ローカル グループにメンバーを追加するときは、次の点に留意する必要があります：

- 特別な *Everyone* グループにユーザーを追加することはできません。
- 別のローカル グループにローカル グループを追加することはできません。
- ドメイン ユーザーまたはグループをローカル グループに追加するには、ONTAP が名前を SID に解決できる必要があります。

ローカル グループからメンバーを削除するときは、次の点に留意する必要があります：

- 特別な *Everyone* グループからメンバーを削除することはできません。
- ローカル グループからメンバーを削除するには、ONTAP がそのメンバーの名前を SID に解決できる必要があります。

手順

1. グループにメンバーを追加したり、グループからメンバーを削除したりします。

- メンバーを追加：`vserver cifs users-and-groups local-group add-members -vserver vserver_name -group-name group_name -member-names name[,...]`

ローカル ユーザ、ドメイン ユーザ、またはドメイン グループをカンマで区切って指定し、指定したローカル グループに追加することができます。

- メンバーを削除する：`vserver cifs users-and-groups local-group remove-members -vserver vserver_name -group-name group_name -member-names name[,...]`

ローカル ユーザ、ドメイン ユーザ、またはドメイン グループをカンマで区切って指定し、指定したローカル グループから削除することができます。

例

次の例では、SVM vs1.example.com 上のローカル グループ “SMB_SERVER01\engineering” にローカル ユーザー “SMB_SERVER01\sue” を追加します：

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-group add-members -vserver
vs1.example.com -group-name SMB_SERVER01\engineering -member-names
SMB_SERVER01\sue
```

次の例では、SVM vs1.example.com 上のローカル グループ “SMB_SERVER01\engineering” からローカル ユーザー “SMB_SERVER01\sue” と “SMB_SERVER01\james” を削除します：

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-group remove-members
-vserver vs1.example.com -group-name SMB_SERVER\engineering -member-names
SMB_SERVER\sue,SMB_SERVER\james
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。